

第34回
新城

薪能

演目

能

狂言

舞囃子

経政

悪太郎

鞍馬天狗

仕舞

連調

連吟

「新城薪能」がもっと楽しめる**演者が語る薪能**

演目の内容や見どころについて演者が解りやすく解説します。

【実施日】8月23日(土) 11:00~11:50

【場 所】新城文化会館 展示室

参加
無料

令和
七年

市制20周年記念・長篠設楽原の戦い450年

令和
七年

8/23(土)

開場 12:30
開演 13:00
終演 15:50(予定)

新城文化会館 小ホール
全席自由 入場無料 満席の場合はご入場できない場合があります

お問い合わせ

新城文化会館 ☎0536-23-2122

8:30~
17:00

アクセス

- 公共交通機関でお越しの場合：JR飯田線新城駅から徒歩10分
- 車でお越しの場合：新東名高速道路「新城」ICより10分
東名高速道路「豊川」ICより20分、豊橋より50分
- 駐車場のご案内：駐車場180台

〒441-1381 愛知県新城市字下川1-1 <https://www.shinshiro-bunka.jp/>
*休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌日以降の最初の平日)

主催 / 新城市・新城教育委員会 主管 / 新城地域文化広場・新城薪能実行委員会 後援 / 新城市文化協会

第三十四回 新城薪能 番組表

◆十三時

火入れ式
仕舞
連調
連吟

◆十四時

舞囃子
鞍馬天狗
狂言
悪太郎

◆十四時五〇分

休憩

◆十五時〇〇分

能

経政

◆十五時五〇分

終演予定

進行により、時間が前後する場合があります。
ご了承ください。

能

経政

●登場人物

シテ／平経政(幽霊)

平経盛の長男(清盛の甥)

琵琶の名手としても知られていた

ワキ／行慶

仁和寺御室御所に仕える僧
かつては経政の琵琶の師匠

京都仁和寺御室の御所に仕える僧都行慶が登場します。法親王の寵愛を受けた経政は琵琶の名手でもありました。二谷の合戦で討ち死にした経政のため、法親王の命で、経政愛用の琵琶(青山)を手向けて管絃講(音楽を奏する法要)を行う事となりました。

経政の成仏を祈る音楽が響き、夜半を過ぎた頃、燈火のなかに人影がぼのかに現れます。行慶がどういふ方が現れたのかと問うと、その人影は、「経政の幽霊が、甲いの有難さに現れたのだ」と告げるのでした。

行慶が声の方へ向くと、人影は陽炎のように消えて声ばかり残ります。なお行慶が消え残る声と言葉を交わすと、亡霊は、花鳥風月を愛で、詩歌管弦に親しんだ在りし日を懐かしみます。そして青山を奏で、舞うなどして往時を偲び、夜遊の時を楽しむのでした。

しかしそれも束の間。修羅道に堕ちた身には、憤りの心が起こります。経政は戦いに苦しむ姿を見せ、その身を恥ずかしく思い人に見られまいと燈火を消し、暗闇に紛れて消え失せてしまうのでした。

狂言

悪太郎

●登場人物

悪太郎

伯父

僧

後見

暴れん坊の悪太郎が伯父の家を訪ねます。伯父が世間で悪太郎の悪口を言いふらしているとの噂を聞いたためです。

伯父に真偽をたどした悪太郎が帰りかかると、伯父が酒を勧めます。飲み進めるうちに次第に酔いが回り、したたかに酔った悪太郎は帰路につきますが道端で寝てしまいます。

道端で眠る悪太郎を見つけた伯父は、この際悪太郎を改心させようと一計を案じます。寝込む悪太郎を僧の姿に変え、名前を「南無阿弥陀仏」と付けるから、善人となれるよう今からは僧形となって暮らせと、夢うつつの中に言い聞かせます。

眠りから覚めた悪太郎が先ほどの夢の中の出来事を不思議がっていると、向こうから一人の僧が南無阿弥陀仏と念仏を唱えながらやってきます。どうやら自分の名前を呼んでいるようです……

能楽殿



薪能に参加しませんか

能・狂言に興味のある方 経験は問いません。
新城市の伝統芸能継承にお力をお貸しください。
お問い合わせは下記へお気軽にお電話ください。

新城文化会館

☎0536-23-2122

